

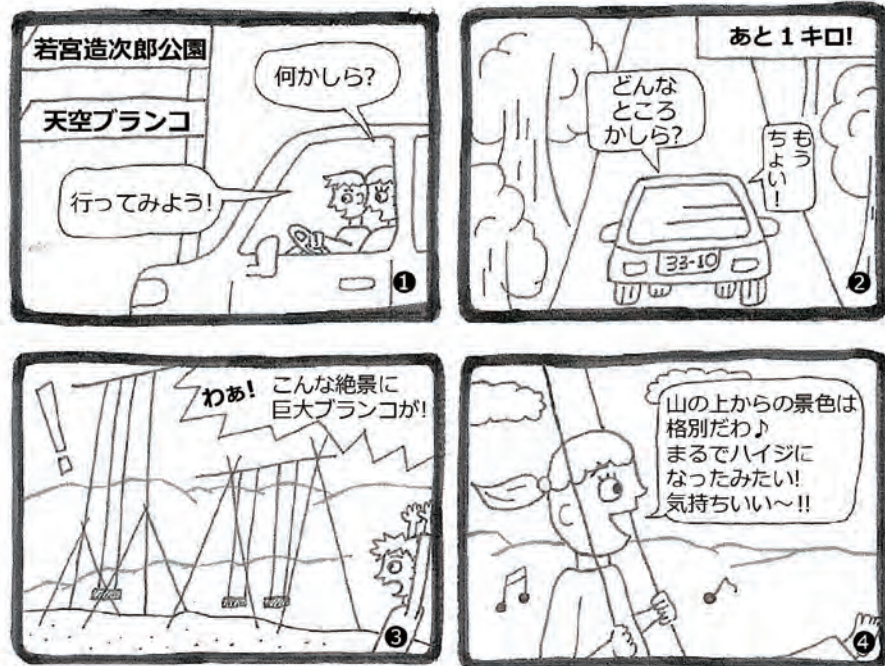
ちくせんつながり MTG



先日、西郷、南郷、北郷において、各ちくせん実行委員会の課題や情報を共有する「ちくせんつながりミーティング」を開催しました。今回は、補助事業だからこそその制限・効果的な活用方法などについて意見交換を行いました。参加された実行委員からは、多くのご質問・ご意見があり、日々頭を悩ませながら、また地域を思いながら活動されていることを改めて感じられる、とてもよい機会となりました。今後も、このような機会を含め、各ちくせん実行委員会と行政との連携を深めながら、ちくせん活動を推進していきたいと思ひます。

ちくせんマンガ

作いまふくとしこ（集落支援員）



西郷 若宮区
ちくせん活動で新名所「天空ブランコ」ができました！

【ちくせん専用ホームページ構築中】

「ちくせんのことがもっと知りたい!もっと理解したい!」
「各ちくせん実行委員会の活動状況、イベント開催情報等を知りたい!」
という多くの声にお応えして、ちくせん専用のホームページを今秋に開設予定です！

ちくせん専用ホームページでできること

- ・ちくせんに関する最新情報が分かる
- ・24地区のちくせん活動内容やスケジュール、特色が分かる
- ・ちくせんへの問い合わせ、応援メッセージが送れる



どうぞ、お楽しみは!

info

最新情報も
要チェック!!

美郷町のちくせん事業公式おまとめサイトがあるんです！
各地区の動画やInstagramタグも見れます。



「ちくせんかわら版」は、年4回の発行を予定しています。各地区からのお知らせなど、情報をお待ちしています。

- ちくせんかわら版の配布予定場所（一部）
美郷町役場、北郷支所、南郷支所
南郷温泉 山霧、美郷レイクランド
美郷の蔵、いっつもや、北の郷、地藏の里

発行：美郷町政策推進室まで。
0982-62-6203

『ちくせん』かわら版

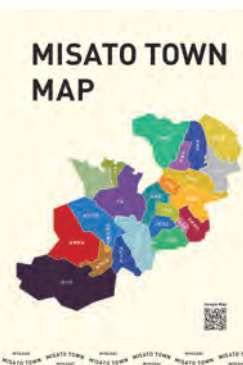
2024
夏号

令和6年7月発行

美郷町政策推進室 電話：0982-62-6203

通算8号

ちくせんって？



自然と人の営みがつながった美しい風土や文化が残る美郷町。
「ちくせん」とは、そんな美郷町内の行政区(全24地区)において、生活に必要な仕組み、サービス、活動を、住民自らが企画・実施する取組であり、令和2年度から町の事業として推進しています。

各地区の実行委員会が、「無理をせず」「前向きに」「自分事化」をキーワードとして、『色とりどり』の取組を実施していますので、是非ご参加ください！

夏イベント情報

詳細は各区のInstagramをチェックしてください!!

ひんやりワイワイ気持ちいい! つかみどり&釣り大会



7月15日(祝・月) 9:00～ 西郷 小川区
小川川セーフティランドつかみどり大会
(参加料 小学生以上 500円)

7月21日(日) 10:00～ 西郷 坂本区
おせりの滝アユのつかみどり

7月28日(日) 10:00～ 西郷 上区
山瀬川つかみどり&釣り大会
(参加料 各 500円)

9月8日(日) 時間未定 南郷 水清谷区
水清谷ふるさと村オートキャンプ場 釣りイベント

真夏の元気をもらえます!! ひまわり畑

見ごろ(予定)

7月初旬 西郷 峰区
旧田代小運動場

7月中旬 北郷 黒木区
黒木公民館そば

7月下旬 北郷 入下区
見性寺下の田んぼ

8月上旬 西郷 上野原区
ゴンゲンファームそば



フォトコンテスト
も開催!

まだまだあります♪

8月2日(金) 南郷 神門上区
いだごろビアガーデン(神門上区公民館駐車場)

8月週末 南郷 鬼神野区
椅子づくりイベント(森の駅きじの)



菊池 寛さん
西郷上区
ちくせん実行委書記・会計

約 5 年前に U ターン。延岡市の会社に勤めている間も週末は実家に帰り、母親の農業を手伝っていた。好きな場所は、天空絶景の「さくら山」。若い時はバンド活動に勤しみ、お花見カラオケのレパートリーは多彩。



4 月初めのお花見会は区民参加率ほぼ 100%！天空のカラオケ大会で盛り上がる

Q1 実行委に入ったきっかけは？

区で何かの役は引き受けないといけないと覚悟して帰ってきました。パソコンでの資料作成などはやることになると思っていたので、まあすんなり。ちくせんは「移住」というより、今いる住民が「定住」し続けられる環境をどうつくるか考えようということに進めています。実行委は 30 人。奥地だからこそその団結力で「やるんだったら楽しく」がモットーです。

Q2 ちくせんをやってよかったことは？

これまで通り公民館の活動だけなら毎年決まっています。新しいことをやりたくても予算がない。ちくせんはこれまでなかった地区の活動を考えるきっかけになりました。また、区の総会は 1 世帯から 1 名参加と決まっていたので、ほぼ男性だけでした。ちくせんメンバーの女性から「総会に行くのは父ちゃん。女の人の意見は、みんなの前では言えんよね」という話があって、昨年度からは総会に誰でも参加できるようにしました。できることから変わってきていると感じます。

Q3 まもなく「つかみどり大会」。昨年は盛り上がりました。

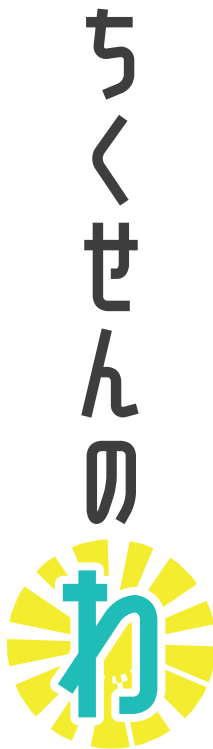
昨年は正直、「疲れた～」というのが第一声でした。でも「あれだけの人が集まって驚いた」「子どもの声が聞けてよかった」と喜びも大きかったです。昨年は初めてだったので、つかみどり用プール設置場所の整地、魚の準備、夜通し交代での魚の管理、焼き場の準備など大変でした。でも、やったからこそ経験として積みあがる。今年はお助け隊を募って交流もできないだろうか、子ども用の釣り堀を作ろうかなど、新しい取り組みも考えています。

Q4 菊池さんがこれからやりたいことは？

息子と娘 2 人、孫が 7 人いるんですけど、みんな「まっこし（松ノ越、上区の小組合のひとつ）がいい」と言います。私は実家の整理をしようと思っていましたが、最近福岡の長男がよく帰ってきます。山と畑のことを考えているようです。U ターンや二拠点生活の可能性もあるなら、ますますこの環境を残したい、暮らす人が楽しめる地域にしたいと思っています。



今年のつかみどり・釣り大会は 7 月 28 日（日）10:00～12:00 参加料 500 円。お楽しみに！



ちくせんで繋がる人にスポットをあて、各地区での活躍を紹介します

坂本 雄介さん

北郷秋盛区
地域おこし協力隊
（直売施設支援員）



2023 年に U ターンして地域おこし協力隊の直売施設支援員に就任。現在「北の郷」および宇納間の「地蔵の里」を管理運営している。住まいは入下区。

Q1 地域おこし協力隊として今はどんなお仕事を？

直売所「北の郷」と「地蔵の里」の管理運営、平たくいえばテコ入れです。イベントの実施や、惣菜の販売、子供が喜ぶよう駄菓子の販売を始めています。これまで 30 年以上福岡で働いてきたんですが、子供が進学したタイミングで、いつかは戻りたいと思っていた美郷町に戻ってきました。いずれは独立して、その先も北の郷の運営に関わっていく予定です。

Q2 ちくせんとの関わりは？

「北の郷」は秋盛区にあります。ちくせんでもこの場所を活用してもらえたらと、昨年、区の盆踊りを北の郷で開催しました。それが好評で、今年もここでやることが決まっています。盆の行事として亡くなった方の供養をした後、区から生ビールなどのふるまいがあったり、北の郷からも唐揚げを出して。子どもたちが遊べるよう射的や金魚すくいなども用意しました。



Q3 ちくせんの活動にどう関わるのが望ましい？

「北の郷」では今いろんな試みを始めています。昨年秋からは惣菜と弁当の販売も始めて、喫茶店「珈慕」のカレーを土日祝限定でテイクアウトできるようにもなりました。また今年からは毎月イベントを開催しています。1 月は餅つき、2 月は宇納間地蔵大祭のポスターを子供に描いてもらう会、3 月は一輪車を並べて「軽トラ市」のように野菜を売りました。これが人気で、できたら毎月やれたらいいなと。それを各地区のちくせんで開催するのはどうだろうと思っているんです。

Q4 ちくせんに対してどんな印象をお持ちですか？

予算もつくすごくいい制度だと思います。ただ若い人の参加が少ない、スピード感がない、「新しい挑戦」が少し足りないのではという印象。でも仕方ないと思うんです。みんな仕事もあるし、イベントなど誰がやるのって話になる。だから「俺をもっと使ったら？」という気持ちです。北の郷という場所もあるし、西郷だ南郷だとか関係ない。直売所としても野菜の仕入れが減っていて、美郷町内の生産者様とのつながりを増やしたいこともあります。何か仕掛けたいときは、俺と長尾くん（ちくせんコミュニティマネージャー）をセットで呼んで相談してくれたらいいなと思います（笑）



風見鶏のママ甲斐博子さん（右）と一緒に

福岡から家族や友達遊びに来て、穏やかな自然や満天の星空をみてすごく感動します。来ればその素晴らしさを感じてもらえますが、美郷町を知らない人が多いので、まずはひとりでも多くの方にこの地を知ってもらいたいです。そのためにどうすればと、南郷のお友達と作戦会議をやってきました。これから実行していきます。もうひとつの夢は、パリアルとバーチャルとをミックスして、世界中の人に南郷に来てもらい、買い物や体験をしてみたい。想像するだけでワクワクします。夢実現のため、資金も想いも共有できる協力者も募集中です。こんな素敵な場所に住まわせて頂いている私なりの恩返しを、まちおこしという形でさせて頂けたらなと思っています。

Q4 これからやってみたいことは？

福岡から家族や友達遊びに来て、穏やかな自然や満天の星空をみてすごく感動します。来ればその素晴らしさを感じてもらえますが、美郷町を知らない人が多いので、まずはひとりでも多くの方にこの地を知ってもらいたいです。そのためにどうすればと、南郷のお友達と作戦会議をやってきました。これから実行していきます。もうひとつの夢は、パリアルとバーチャルとをミックスして、世界中の人に南郷に来てもらい、買い物や体験をしてみたい。想像するだけでワクワクします。夢実現のため、資金も想いも共有できる協力者も募集中です。こんな素敵な場所に住まわせて頂いている私なりの恩返しを、まちおこしという形でさせて頂けたらなと思っています。

Q3 移住してみても改めて魅力はなんですか？

一番の魅力は「人」だと思います。この一年で本当に多くの方と出会うことができました。中でもカラオケハウス風見鶏のママ・甲斐博子さんは、見知らずの私を可愛がってください、沢山の場所や人を紹介してくださいました。感謝の気持ちでいっぱいです。そしてまた出逢う方皆さんあったかいし、優しいし、たくましい。人として素敵です。何よりの財産がここにあるんじゃないかと日々感じています。

Q2 ちくせんとの関わりは？

今の家はちくせん物件として紹介していただきました。空き家見学の中から地域の方と顔見知りになって「何かあったら頼ってね」と言っていたいただきました。ゴミ出しなどわからないこともすぐに聞けたし、地区の会議や飲み方も「一緒にいこや！」と声をかけてもらえました。誘っていただけなかったら、参加していなかったと思います。ほんとうにありがたかったです。移住してきてすぐに、ちくせん実行委員会からも声をかけていただきました。今後も、いろんな世代の方が参加できる企画が催されると思います。楽しみです。

Q1 移住のきっかけは？

高千穂町が好きで福岡から何度も通っていましたが、もう住んだ方が良いんじゃない？と思い、空き家を探し始めました。県北で空き家バンクが充実していたのが美郷町でした。知らない町だったので不安もありましたが、南郷の空気の穏やかさ、あたたかさを感じ、一度で南郷が好きになりました。何よりも天然温泉が近くにある！毎日通える！綺麗になれる！（笑）と移住を決めました。



青木ちはるさん
南郷鬼神野区